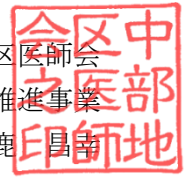


中医会発第 73-342 号
令和 6 年 11 月 7 日

中部地区の高齢者施設の関係者 各位

一般社団法人中部地区医師会
在宅医療・介護連携推進事業
老人保健担当理事 多鹿 昌幸



令和 6 年度 中部地区 12 市町村 在宅医療・介護連携推進事業
看取り支援研修会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げますと共に、平素より在宅医療・介護連携推進事業へのご理解を賜り感謝申し上げます。

高齢者の増加に伴い、看取りの場所（最期まで過ごせる場所）の確保が課題となっており、高齢者施設における看取り体制のニーズがより一層高まっています。しかし、看取りを経験した事のない施設は多く、「職員の看取りに対する不安感や恐怖心」「看取り体制を整えるための多職種連携に関する知識が不十分」の声が聞かれます。そこで本事業では、施設職員が自信をもって高齢者ケア・看取り体制を作る事ができるよう、施設職員への支援体制を構築いたしました。

本研修会では、看取りの経過や場面を時間軸で学び全体の流れをイメージし、“看取りをやってみたい”“これならできるかも”と感じていただける事を目的としております。

つきましては、業務ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、参加ご希望の方は、12月12日（木）までに、下記 QR コードまたは当センターHP のお知らせページよりお申込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

看取り支援研修会

「地域に選ばれる施設になるには？～最期まで見守る力を育てる支援フロー、あります～」

日 時：令和 6 年 12 月 19 日（木）19：00～21：00

開催方法：会場：結婚式場 N.B.C（沖縄市胡屋 6-12-1）

主 催：一般社団法人 中部地区医師会（うるま市、沖縄市、宜野湾市、金武町、宜野座村、恩納村、北谷町、嘉手納町、読谷村、西原町、中城村、北中城村委託事業）

対 象：高齢者施設の管理者、看護師、相談員、介護士 等
（特養、老健、有料、サ高住、グループホーム、小規模、看多機）

参加費：無料

研修内容：事例発表、ワールドカフェ（好きなブースに移動し意見交換を行います）

登壇者等：別紙チラシ参照

申込み方法：下記 QR コードを読み込み、必要事項をご記入の上お申し込みください。

ホームページ QR



参加申込み QR



看取り支援研修会

「地域で選ばれる施設になるには？ ～最期まで見守る力を育てる支援フロー、 あります！～」

※下記支援フロー図あり



日時：12月19日（木）19：00～21：00

場所：結婚式場 N.B.C（沖縄市胡屋6-12-1）

対象：高齢者施設の管理者、看護師、相談員、介護士 等

（特養、老健、有料、サ高住、グループホーム、小規模、看多機）

内容：事例発表・ワールドカフェ



看取りって
どうやるの？
施設でできるの？

不安だし怖いけど…

どんな人たちの
サポートがあるの？



**皆さんが抱えている日頃気になっている事、お困り事、
お悩み事はありますか？ 解決に向けてサポートします！**

挨拶：多鹿 昌幸氏（中部地区医師会 老人保健担当理事）

座長：山入端 浩之氏（ファミリークリニックきたなかぐすく 院長）

登壇：知念 はるひ氏（サービス付き高齢者住宅いきがいのまち美里 管理者）

鈴木 大悟氏（SYMケアサポート穂 施設長）

新屋 洋平氏（ゆい往診クリニック 院長）

佐久田 恵氏（看護小規模多機能型居宅介護 愛貴 所長）

大城 真也氏（ケアプランセンターなないろ 管理者）

田村 寿乃氏（小規模多機能ホームいきがいのまちうるま 管理者）

平良 真和氏（社会福祉法人幸仁会 施設サービス課長）

玉栄 睦美氏（中部地区医師会訪問看護ステーション 管理者）

山内 洋勝氏（株式会社ふれあい介護センター
ゼネラルマネージャー）

一連の流れ・イメージが付く
看取り支援研修会



支援チームが施設へ出向く
施設説明会



リアルタイムで相談に乗る
相談支援

参加申込みQRコード



在宅ゆい丸センター

一般社団法人 中部地区医師会
在宅医療・介護連携推進事業

TEL：098-921-2357

FAX：098-921-2358